**職務経歴書**

YYYY年MM月DD日現在

氏名：◯◯　◯◯

**■　職務概要**

簡易略歴/何に従事されてきたか？を完結に記載ください。

＝参考＝

※こちらの項目は目次の意味であり、詳細は記載せず詳細は■職務経歴で記載しましょう。

※DIVE　INTO　CODE代表野呂が29歳未経験からエンジニア職に就業した際の職歴書実物（ <https://client.diveintocode.jp/folders/3> ）もご覧ください。

**■　職務経歴（ない場合は削除してください）**

**株式会社・・・・・　（YYYY年MM月～YYYY年MM月現在）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ▪︎事業内容：  ▪︎資本金：万円　売上高：　従業員数：名　非上場 | | | |
| 期間 | 業務内容 | | |
| YYYY年M月  〜  YYYY年M月 | 担当していた業務内容を記入 | | |
|  | 【実績】  （プロジェクトの成果、営業成績、社内でもらった賞、成果などを数値を用いて具体的に記入）  【工夫点】  （上記、実績をあげる上で工夫した点、仕事の上で大事にしていた意識を記入） | | |

**■　職務（開発）経歴（ない場合は削除し、それに変わる学習歴を記載してください）**

**株式会社・・・・・　（YYYY年MM月～YYYY年MM月現在）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期間 | プロジェクト名および業務内容 | 開発環境 | 役割／担当／規模 |
| YYYY年  MM月  |  YYYY年  MM月  （年ヶ月） | **システム**  【プロジェクト概要】  【担当フェーズ】  【業務内容】  【実績・取り組み等】 | 【OS】  【言語】  【フレームワーク】  【DB】  【その他ミドルウェア、サーバー等】 | 【役割】  【プロジェクト規模】  要員名  （全体名） |

**■　学習歴（開発経験がある場合は削除してもかまいません）**

**スクール名：DIVE INTO CODE　（YYYY年MM月～YYYY年MM月）**

|  |
| --- |
| ▪︎〜コース |
| 学習内容 |
| OS： Mac / Linux  言語： Ruby / Javascript / HTML / CSS  フレームワーク： Ruby on Rails / Bootstrap  クラウド(AWS)： EC2 / S3  その他： Git / GitHub / Github Flow / RSpec  学習時間：750時間 |
| 【学習時の工夫点】  学習の際に心がけてた点  例  ・メンターに質問する際は実務での作業を想定し事前にGoogleで全ての記事を一通り調べた上で、それでもわからなければ質問するように心がけて質問は1日1つ程度にするようにした。  【学習での学び】  学習したことで得た事や成果  例  ・わからない事があれば自身でしらべるという習慣を見につけ、自走する事の重要性を学んだ。 |

**■　取得資格等**

|  |  |
| --- | --- |
| YYYY年MM月 |  |

**■　テクニカルスキル**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| OS | Windows  Ubuntu | ヶ月  ヶ月 | インストールから環境構築、設定、開発が可能  インストールから環境構築、設定、開発が可能 |
| 言語 | Ruby | ヶ月 | 問題なく日常的に利用できる |
| フレームワーク | Ruby on Rails  jQuery  Bootstrap | ヶ月  ヶ月  ヶ月 | 問題なく日常的に利用できる  問題なく日常的に利用できる  問題なく日常的に利用できる |
| DBMS | PostgreSQL | ヶ月 | 問題なく日常的に利用できる |
| その他  ミドルウェア、  サーバー等 | Git  Unicorn  Nginx | ヶ月  ヶ月  ヶ月 | 問題なく日常的に利用できる  問題なく日常的に利用できる  問題なく日常的に利用できる |

**■　ポートフォリオ（自力開発のオリジナルアプリケーション） ※就業に必須となります。卒業課題を突破してください。またポートフォリオはなりたいエンジニア象の裏付けや証明に有効です。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| アプリケーション名 | GitHub リポジトリURL | デプロイ先URL |
|  |  |  |

**■　なぜWeb/機械学習エンジニアになりたいのか**

※Why? How? What? の順番で、ご自分の売り込みを行なってください。サイモン・シネック のゴールデンサークル（ <https://www.ted.com/talks/simon_sinek_how_great_leaders_inspire_action?language=ja&utm_campaign=tedspread&utm_medium=referral&utm_source=tedcomshare> ）を必ず守りましょう！

また「前職の経験」→「ITの必要性」→「エンジニアとして解決したいと思った」という流れが望ましいです。

悪い例：周囲がITだといっているので焦りを感じてエンジニアになりたいと思いました。

良い例：前職は保育士ですが、現場がIT化されていないということに、不満を持っていました。なぜなら、私の保育園では人手が足りていないにも関わらず、非効率な作業や伝達ミスが多くあり、現場レベルでの改善では間に合っておらず、ITによって仕組み自体を変える必要があると考えていました。そんな時に知人を通してエンジニアという仕事を知り、エンジニアという立場から現場の課題を解決したいと思うようになり、エンジニアを志しプログラミングスクールDIVE INTO CODEに入校致しました。

入校してからも学習の中でエラーを直したり新しい技術を学ぶために勉強会に出席する日々に充実を感じており、よりエンジニアになりたいという気持ちが強くなりました。

**■　どのようなWeb/機械学習エンジニアになりたいのか**

企業側はそのなりたい象に対してその環境を用意できるかを中心的に見ています。職務経歴書では短くても構いませんがそうなりたい理由を面接で答えられるように想定をしておきましょう。

以下参考例

例①：バックエンドエンジニアとして就職し3年後にはフロントもインフラも理解できるリードエンジニ

アになりたいです。（技術志向タイプ）

例②：最初はバックエンドエンジニアとして就職しその後はチームのリーダーとなりコードの読めるPM（

PL）になってチームを引っ張れる存在になりたいです。（マネジメント志向タイプ）

例③：3年後にはビジネスサイドやマーケティングの知見を持ったエンジニアとなり自社のサービスの改善

　　　にとどまらず新規事業も立ち上げられるエンジニアになりたいです。（サービス志向タイプ）

例④：前職は営業でしたが常にユーザー目線を大事にしてきました。エンジニアになってもその視点を大事にしてUXを第一に考えたエンジニアなりたいです（UX重視のタイプ）

**■　自己PR**

エンジニアとして生かせそうな強みを三つほど入れる担当者も実際の業務で活躍してくれるイメージがわくのでぜひ記載しましょう。よりイメージがわくように項目に応じてそれを証明する前職、スクールでのエピソードを記載しましょう

下記の強みの項目はエンジニア転職にも流用できるので参考にしてください

　・問題解決能力

　・仮説検証能力

　・改善能力

　・コミュニケーション能力がある

　・一般的なビジネススキルがある

　・キャッチアップ能力（短時間で新しい知識を身に着ける力）

　・調査能力

　・自走力（①与えられた課題を自力で解決する力②課題を与えられずとも発見する力）

　・リーダーシップ（他人を巻き込んでいける力）

　・マーケティング能力（調査、企画、コミュニケーション能力を含んだ総合的な能力）

　・業務外での学習習慣

**■　貴社を志望する動機**

※採否の見極め（ <https://itjinzai-lab.jp/article/detail/1167> ）の観点を必ず確認しておきましょう。その上で、記載してください。

以上

※追加資料（こちらは必須ではありません。ない場合は削除してください）

こちらに追加で何か特色ある追加資料を載せると尚良いです。形式面を工夫しているだけでも評価をいただけます。下記は参考例です。

・Webサイト（自己紹介ページ）

・自身のプロダクトのプレゼン資料

・提案資料（自社開発企業への企画提案書）

・自己紹介のYouTube動画

・インタビュー形式のブログ

など自由に自己PRをしてみましょう。